

質 問 回 答 書

令和6年5月31日午前10時00分更新

入札番号	5063097
案件名称	令和6年度秦野市自動車騒音面的評価委託業務
質問回答①	質問 道路交通センサスの全面移行について、面的評価支援システム自体を操作する必要がある本操作を第三者に発注することは本仕様で認められるのでしょうか。その場合、委託先の情報管理資格や基本情報技術者などの資格要件はどのようになるのでしょうか。
	回答 面的評価支援システムの操作を第三者に発注することは、本仕様では認めておりません。
質問回答②	質問 昨年度までの作業において、「面的評価支援システム」でのエラーチェックで、エラーは無いと理解してよろしいのでしょうか。受注後にエラーが発見された場合、昨年度の受注業者の責任で修正する理解でよろしいのでしょうか。
	回答 現時点でエラーは無いことを確認しています。発注後にエラーが発見された場合は、仕様書第16条の規定に基づき、昨年度受注者の責任により修正又は補足いただくこととなります。
質問回答③	質問 昨年度までの作業において、「環境省報告様式」でのエラーチェックで、エラーは無いと理解してよろしいのでしょうか。受注後にエラーが発見された場合、昨年度の受注業者の責任で修正する理解でよろしいのでしょうか。
	回答 現時点でエラーは無いことを確認しています。発注後にエラーが発見された場合は、仕様書第16条の規定に基づき、昨年度受注者の責任により修正又は補足いただくこととなります。
質問回答④	質問 交通量の測定は行うのでしょうか。 行う場合、測定の回数等を御教授ください。
	回答

	交通量の測定は、昼間、夜間の時間帯で2回ずつ合計4回、それぞれ10分間の測定を実施します。
質問回答⑤	質問
	背後地騒音の測定は行うのでしょうか。 行う場合、測定の回数等を御教授ください。
	回答 背後地騒音の測定は、昼間、夜間の時間帯で2回ずつ合計4回、それぞれ1時間の測定を実施します。
質問回答⑥	質問
	沿道状況の把握調査について、住居等個数・建物階数・道路構造などは、現地にて徒歩での調査を想定しているのでしょうか。または、ストリートビューなどで確認できる範囲はインターネット上での調査でも問題ないのでしょうか。
	回答 沿道状況の把握調査については、現地で徒歩での調査を実施します。